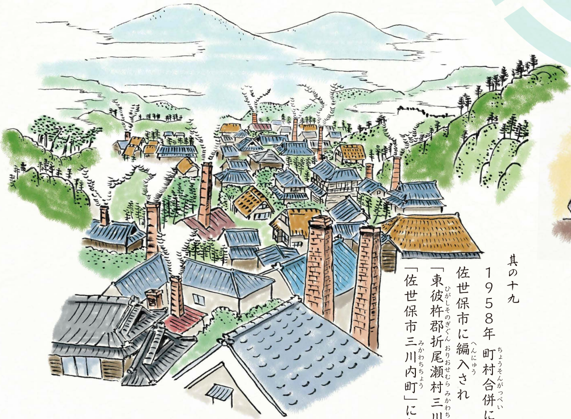
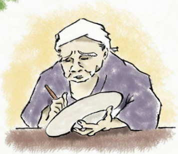
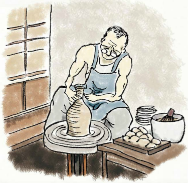


其の十九

1958年 町村合併（ちょうそんがっぺい）により
佐世保市に編入（へんにゅう）され
「東彼杵郡折尾瀬村三川内免（ひがしそのぎぐん おりおせむら みかわちめん）」から
「佐世保市三川内町（みかわちちょう）」になりました





昭和時代

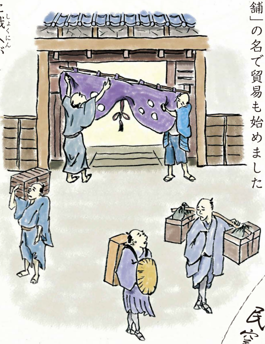
1964	1953	1951	1941	1926	1923
東海道新幹線開通 東京オリンピック開催	テレビ放送開始	サンフランシスコ平和条約を結ぶ	太平洋戦争が起こる	大正天皇が亡くなり 昭和天皇が即位	関東大震災

企画デザイン：垣田鉄郎
制作：みかわちの風
作成：平成30年5月

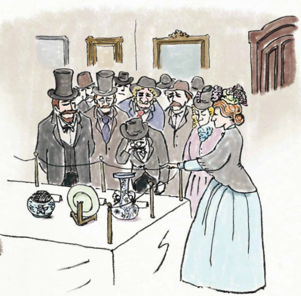
※イラストはイメージです。尚、年号・内容等には諸説あります。

他の窯業生産地（ようぎょうせいさんち）と競（きそ）うことになりました
また、「満宝山商舗（まんぽうざんしょうほ）」の名（な）で貿易（ぼうえき）も始めました

から民窯へ



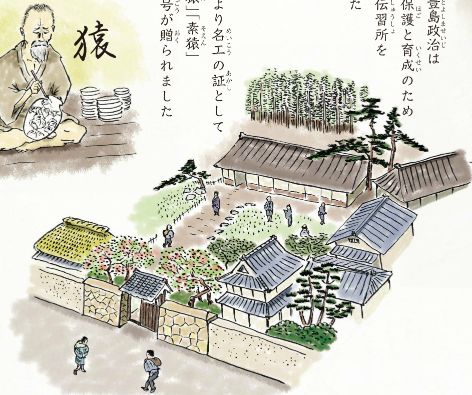
其の十六
明治以降（めいじいこう）は優（すぐ）れた職人（しょくにん）が
数多く名品（めいひん）を生み出し
海外の王室（おうしつ）や博覧会（はくらんかい）で称賛（しょうさん）されました



其の十七
1899年 豊島政治（とよしませいじ）は
伝統技術（でんとうぎじゅつ）の保護（ほご）と育成（いくせい）のため
陶磁器意匠伝習所（とうじきいしょうでんしゅうしょ）を
開設（かいせつ）しました

其の十八
旧平戸藩主（きゅうひらどはんしゅ）より名工（めいこう）の証（あかし）として
「清猿（せいえん）」「化猿（かえん）」「素猿（そえん）」
「三猿（さんえん）」の称号（しょうごう）が贈（おく）られました

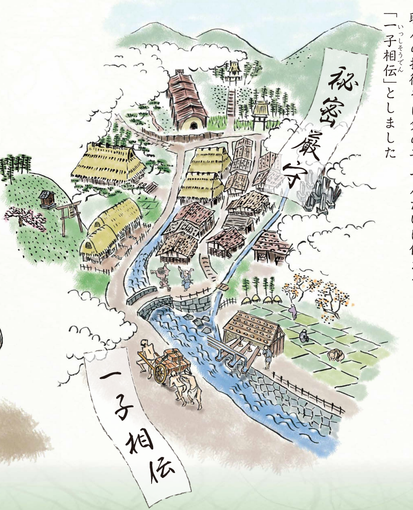
三猿



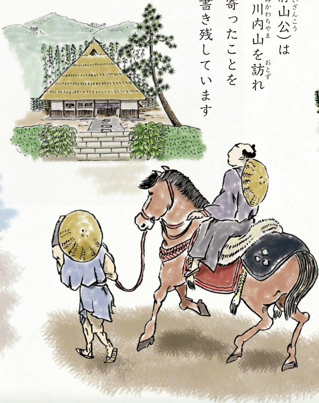
1873	徴兵令が出される
1877	西郷隆盛が 西南戦争を起こす
1885	内閣制度ができ 伊藤博文が初代の 内閣総理大臣になる
1889	大日本帝国憲法が 公布される
1894	日清戦争が始まる
1904	日露戦争が始まる 日本海海戦 ポーツマス条約
1912	明治天皇が亡くなり 大正天皇が即位
914	第一次世界大戦

大正時代

職人の技術を自分の子 一人だけに伝える
「一子相伝」としました

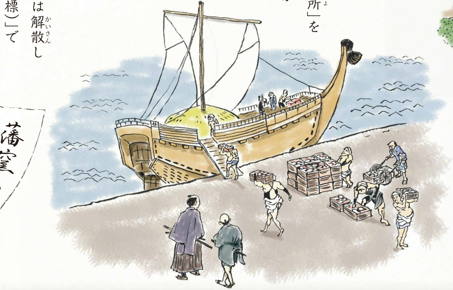


其の十三
藩主松浦清（静山公）は
1779年 三川内山を訪れ
今村家に立ち寄ったことを
「甲子夜話」に書き残しています



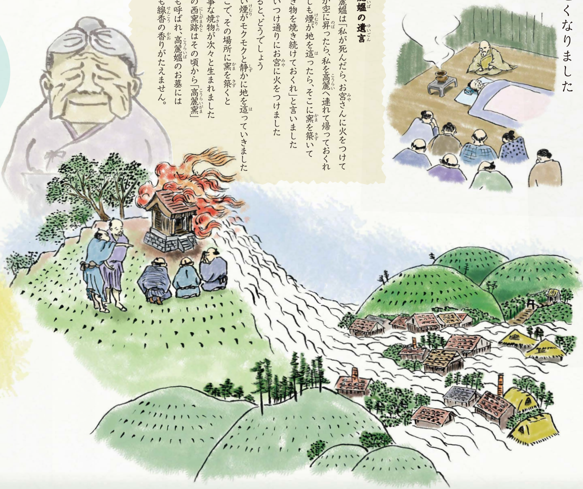
其の十四
1830年
長崎の「平戸藩物産会所」を
通して海外への輸出が
始まりました

其の十五
1871年 廃藩置県で平戸藩は解散し
民営の組織「満宝山枝栄造（商標）」で



1787 寛政の改革
1821 伊能忠敬による大日本沿海輿地全図が完成。
1837 大塩平八郎の乱
1841 天保の改革
1854 ペリーが再来航し日米和親条約を結ぶ 鎖国の終了
1856 吉田松陰が松下村塾を開く
1859 安政の大獄
1866 薩長連合
1867 大政奉還
明治時代
1871 廃藩置県

亡くなりました

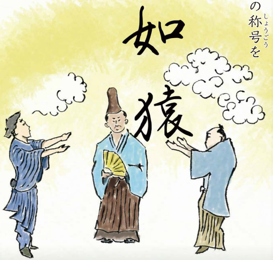


高麗媼の遺言

高麗媼は「私が死んだら、お宮さんに火をつけて
煙が空に昇ったら、私を高麗へ連れて帰っておくれ
もしも煙が地を這ったら、そこに窯を築いて
焼き物を焼き続けておくれ」と言いました
言いつけ通りにお宮に火をつけました
すると、どうでしょう
白い煙がモクモクと静かに地を這っていきました
そこで、その場所に窯を築くと
見事な焼物が次々と生まれました
今の西窯跡はその頃から「高麗窯」
とも呼ばれ、高麗媼のお墓には
今も線香の香りがたえません。

其の十一

弥次兵衛は藩主より
名工「如猿」の称号を
賜りました



其の十二

１７５０年頃
平戸焼は諸大名からの評判を得ますが
技術を探る侵入者がいたために

1680 綱吉が五代将軍となる

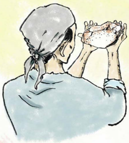
1687 生類憐みの令が出される

1689 松尾芭蕉が「奥の細道」を書く

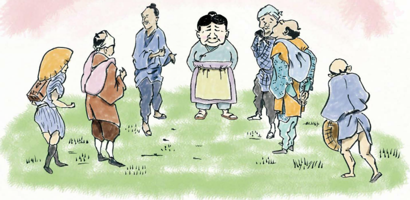
1702 赤穂浪士があだ討ちをする

1716 吉宗が八代将軍となる 享保の改革

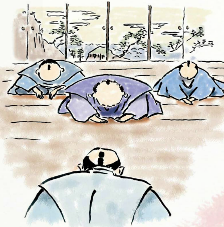
1732 享保の大飢饉



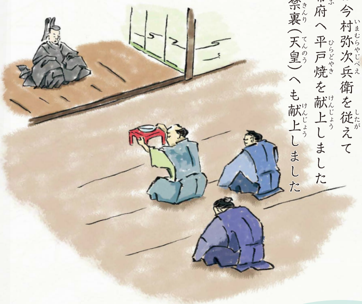
其の七
磁器の製品化が可能となり
優れた職人たちが集められ
高麗媼を中心とした
「平戸藩御用窯」が三川内山に
始まりました



其の八
1641年 若き三之丞は
藩窯の代官で棟梁に任命されました



其の九
藩主は今村弥次兵衛を従えて
江戸幕府へ平戸焼を献上しました
また、禁裏(天皇)へも献上しました



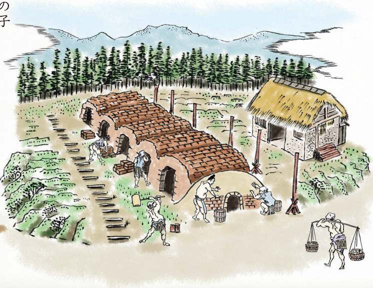
其の十
1672年 高麗媼(中里エイ)が

1641 ― オランダ人を長崎の出島に移す

1651 ― 慶安の変

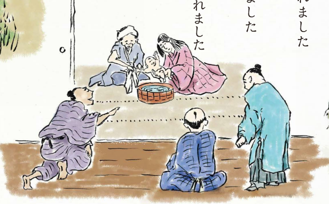
其の四

1610年 巨関（こせき）の子
三之丞（さんのじょう）が生まれました
母の姓（せい）をうけ
今村（いまむら）と名乗（なの）りました
1634年
今村三之丞（いまむらさんのじょう）の子
弥次兵衛（やじべえ）が生まれました



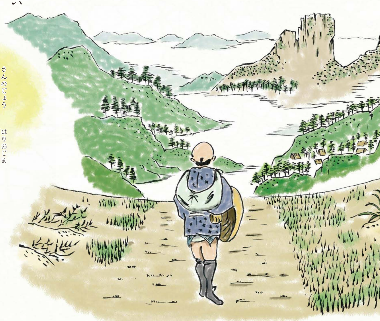
其の五

三之丞（さんのじょう）は白磁（はくじ）になる良い土を求め
また、巨関（こせき）の教えのもとに
肥前各地（ひぜんかくち）へ技術を伝（つた）えました



其の六

1637年 三之丞（さんのじょう）は針尾島（はりおじま）で
白磁鉱（はくじこう）（網代土（あじろつち））を発見しました



1615 大阪夏の陣

1616 ヨーロッパ船の来航を平戸と長崎に制限する

1625 関所・駅伝の制を定める

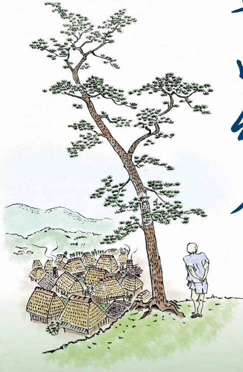
1629 キリスト教徒の発見に踏み絵が用いられる

1635 参勤交代が始まる

1637 島原の乱

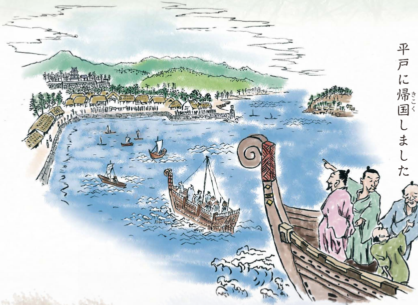
1637 ポルトガル船の来航を禁止する

三川内皿山絵巻



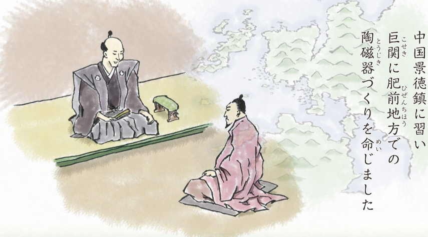
其の一

時は四百年前のこと
平戸藩（ひらどはん）は豊臣秀吉（とよとみひでよし）の朝鮮出兵（ちょうせんしゅっぺい）の際（さい）
陶器（とうき）づくりに秀（ひい）でた巨関（こせき）や高麗媼（こうらいば）たちを
朝鮮（ちょうせん）(韓国（かんこく）)から招（まね）き
平戸に帰国（きこく）しました



其の二

初代藩主（しょだいはんしゅ）の松浦鎮信（まつうらしげのぶ）は
中国景徳鎮（けいとくちん）に習（なら）い
巨関（こせき）に肥前地方（ひぜんちほう）での
陶磁器（とうじき）づくりを命（めい）じました



其の三

巨関（こせき）たちは平戸の奥深（おくぶか）い山里（やまざと）で焼き始めました
一方、高麗媼（こうらいば）は製品研究（せいひんけんきゅう）のため
先に日本に来ていた朝鮮（ちょうせん）の同胞（どうほう）たちを頼（たよ）りに
伊万里（いまり）(椎（しい）の峰（みね）)に移り住みました

安土桃山時代

1590
豊臣秀吉が全国統一

1592
文禄の役
豊臣秀吉が
朝鮮出兵を命ずる

1597
慶長の役

1600
関ヶ原の戦い

江戸時代

徳川家康が
征夷大将軍となり
江戸幕府を開く

1609
平戸にオランダ商館
が建ち、貿易が始まる